2023 年　初春　第 73 号　県政だより

奈良県議会　自民党倭会派

山本のぶあき

20 歳の孫と富士山頂にて
2022. 8. 4

ごあいさつ

謹賀新年

うさぎ年、何事にも飛躍が期待される一年が始まりました。

県会議員初当選から 24 年、振り返ってみるといろいろなことがありました。

花としての一番は、医大が生駒へ移転する計画を反対して、四条町へ新しく大学が建設することができたこと、もう一つは、県庁を、橿原市周辺に移転する県庁移転決議を、県議会で議決したことです。

また、嵐については、９年前国会を目指し、支持者の皆様に大変ご迷惑とご心配をお掛けしたこと、他にも身勝手な行動を度々してきたことが思い出されます。

ここまで 6 期 24 年、県議会議員を続けさせて頂くことが出来ましたのも、支援して頂いた皆様のお陰と改めて心より御礼申し上げます。

そんな中、県会では、長らく無所属会派にいましたが、昨年 10 月、自民党議員として「自民党倭」を仲間と結成し、12 月県会に於いて代表質問をいたしました。

今年は、代表質問の内容でもあります、９年後開催される国体の主会場を橿原市に誘致すること、医大を中心としたまちづくり、世界遺産の決定に向けての活動、そして、五條市に計画されている大規模防災施設の整備などにしっかり取り組み、うさぎの如く飛び跳ねる一年にします。引き続き皆様のご指導ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様のうさぎ年が、素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

「自民党倭（やまと）」～国とのパイプを強靭に！～

衆議院議員　田野瀬太道代議士

経済安全保障担当大臣　高市早苗代議士

佐藤正久参議院議員